

平成18年度

学校 Web ページ作成研修講座 HTML の基礎Ⅲ

～メモ帳で Web ページを作ろう！！～



【今回の勉強内容】

テーブル（表）の利用／フォルダの整理

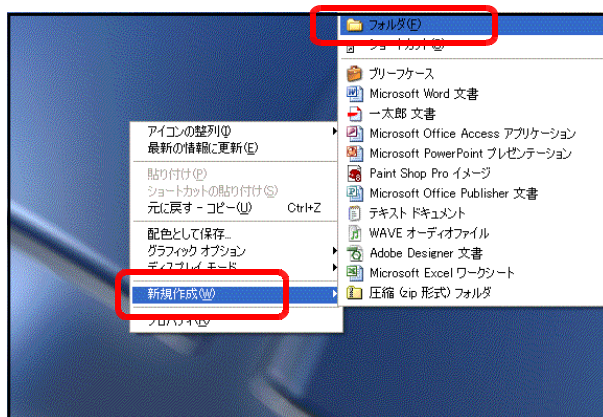
目次

1	テーブル（表）の利用	1
(1)	テーブル（表）の作成	1
(2)	テーブル（表）内のセル幅の調整	5
(3)	セル内の文字列の位置調整	7
(4)	テーブル（表）の背景色	9
(5)	セルの背景色	10
(6)	テーブル（表）の枠線	11
(7)	セルの結合	12
2	フォルダの整理	15
(1)	フォルダによるファイルの分割	15
(2)	リンク先や画像参照の指定方法	16
(3)	絶対パスについて	16
(4)	相対パスについて	16
(5)	相対パスの指定方法について	16
(6)	エラー表示について	17

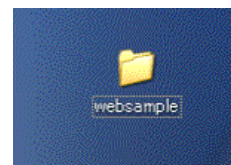
【作業フォルダの準備】

作成したファイルを保存するフォルダとして、デスクトップ上に「websample」フォルダを作成します。

- (1) デスクトップ上で右クリックから、[新規作成] - [フォルダ] をクリックします。

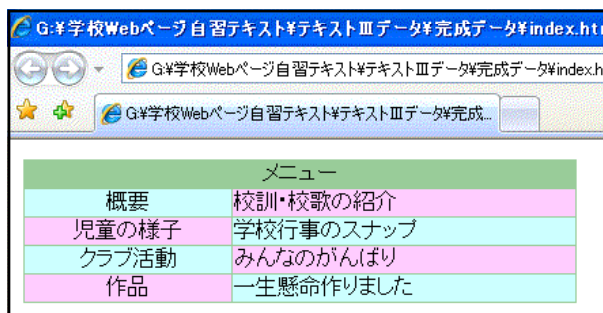


- (2) ファイル名を「websample」に変更します。以後、作成したファイル等は、このフォルダに保存していきます。また、送付したフロッピーディスクの「素材データ」フォルダ内のファイルをすべてこのフォルダにコピーします。



【作成サンプル】

・・・ 本テキストで作成するサンプルページです。(index.html)



1 テーブル（表）の利用

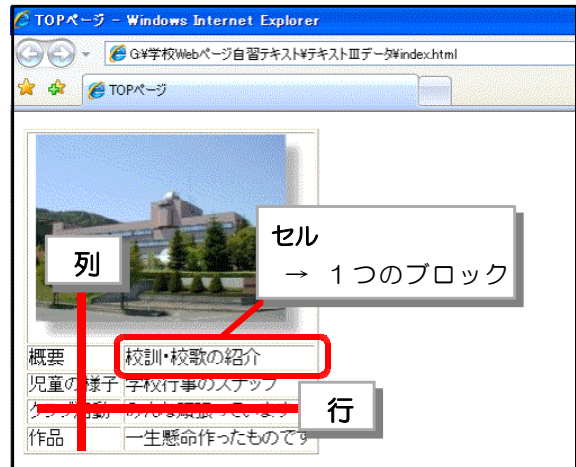
ページ全体のレイアウトを整えるには、テーブル（表）を用いる手法が取られます。枠線を表示させて「表」として表示する場合と、枠線を非表示にして「レイアウト用の枠」として用いる場合と大きく2種類の使い方があります。

それでは実際に右図のような「表」を用いてページを作成してみましょう。

(1) テーブル（表）の作成

ア メモ帳を起動します

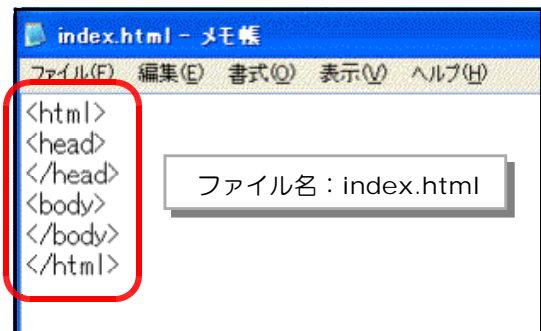
[スタート] ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」－「アクセサリ」－「メモ帳」をクリックして、メモ帳を起動させます。



イ HTML ファイルの作成

以下のタグを入力して、ファイル名を「index.html」として保存します。

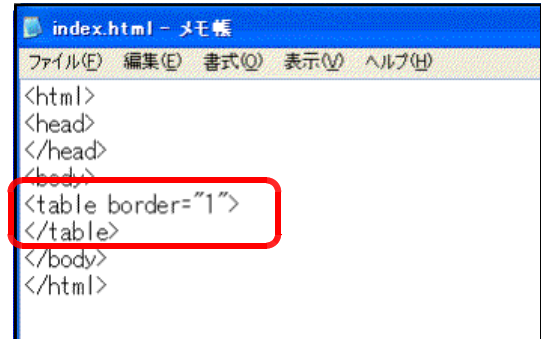
```
* <html>
* <head>
* </head>
* <body>
* </body>
* </html> *印は、追加する部分。
```



ウ テーブル（表）表示のタグ入力

以下のタグを追加します。

```
* . . . . .
* <body>
* <table border="1">
* </table>
* </body>
* . . . . . *印は、追加する部分。
```



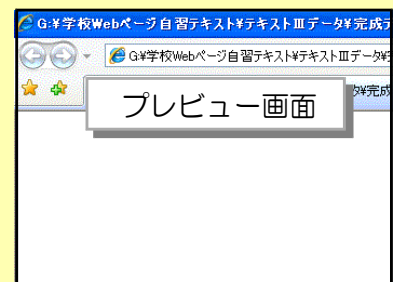
【タグを覚えよう1】

[書式] <table border="●">～</table> テーブル（表）の開始と終了を指定します

(注) 開始タグ<table>と終了タグ</table>で表の開始と終了を指定します。

(注) タグ内<>にさまざまなオプション（属性）を指定することができます。例えば、<table>タグでは「border」属性を用いて、枠線の太さの指定が可能です。●印はピクセル単位で枠線の太さを指定します。最も細い枠線の指定は、border="1" とします。border="0"で枠線は非表示となります。

(※) 現時点で作成したファイルを段階でプレビューすると、表の内容を指定していませんので、何も表示されません。



エ テーブル（表）の行指定用のタグ入力
以下のタグを追加します。

```

. . . . .
<table border="1">
* <tr>
* </tr>
</table>
. . . . .

```

*印は、追加する部分。

```

index.html - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
<html>
<head>
</head>
<body>
<table border="1">
<tr>
</tr>
</table>
</body>

```

【タグを覚えよう2】

[書式] `<tr>~</tr>` テーブル（表）の一行分を指定します

(注) 開始タグ`<tr>`と終了タグ`</tr>`で一行の開始と終了を指定します。

(例) 4行の表を作成する場合は、`<tr>~</tr>`の組を4組書き込む必要があります。

オ テーブル（表）のセルのタグ入力
以下のタグを追加します。

```

. . . . .
<tr>
* <td></td>
* <td></td>
</tr>
. . . . .

```

*印は、追加する部分。

```

index.html - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
<html>
<head>
</head>
<body>
<table border="1">
<tr>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</table>
</body>
</html>

```

【タグを覚えよう3】

[書式] `<td>~</td>` テーブル（表）のセルを指定します

(注) 開始タグ`<td>`と終了タグ`</td>`で一つのセルを指定します。

(例) 2列の表を作成する場合は、`<td>~</td>`の組を2組書き込む必要があります。

カ セルに表示させる文字列の入力
以下のタグに文字列を追加します。

```

. . . . .
<tr>
* <td>概要</td>
* <td>校訓・校歌の紹介</td>
</tr>
. . . . .

```

*印は、追加・変更する部分。

```

index.html - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
<html>
<head>
</head>
<body>
<table border="1">
<tr>
<td>概要</td>
<td>校訓・校歌の紹介</td>
</tr>
</table>
</body>
</html>

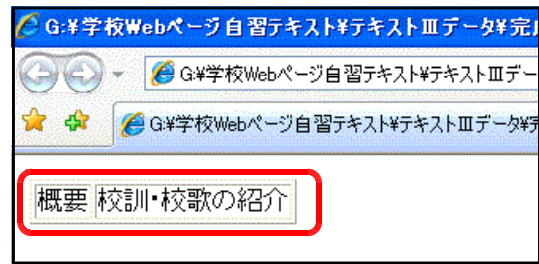
```

キ 上書き保存

メモ帳の [ファイル] - [上書き保存] をクリックします。

ク 表示の確認

「index.html」ファイルをダブルクリックして、ブラウザから表示させます。1行2列のテーブル（表）が表示されていることを確認します。



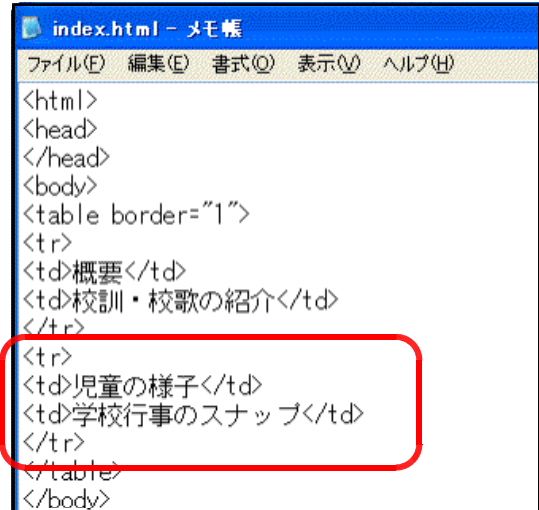
ケ 表の2行目の追加

以下のタグを追加して、上書き保存します。

```

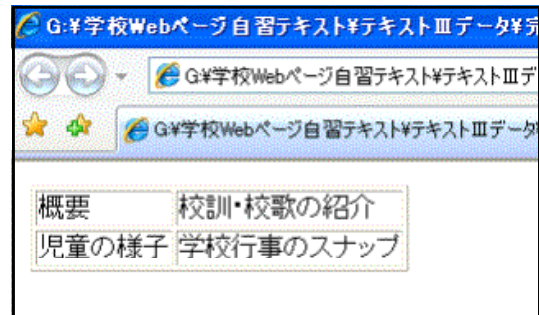
. . . . .
<td>校訓・校歌の紹介</td>
</tr>
* <tr>
* <td>児童の様子</td>
* <td>学校行事のスナップ</td>
* </tr>
</table>
. . . . .
    
```

*印は、追加する部分。



コ 表示の確認

「index.html」ファイルをダブルクリックして、ブラウザから表示させます。テーブル（表）に2行目が追加されていることを確認します。



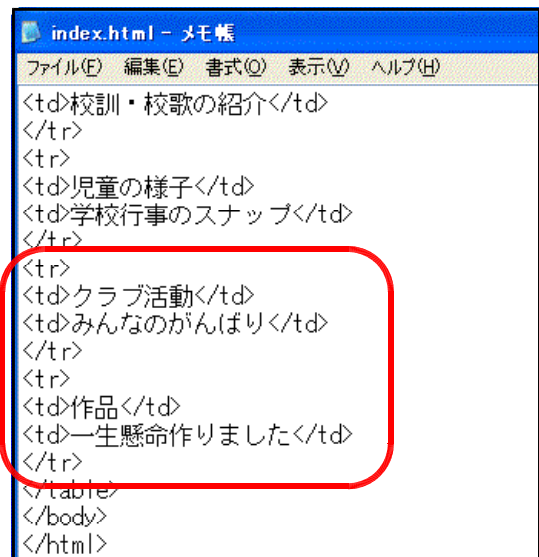
サ 表の3・4行目の追加

以下のタグを追加して、上書き保存をします。

```

. . . . .
<td>行事のスナップ</td>
</tr>
* <tr>
* <td>クラブ活動</td>
* <td>みんなのがんばり</td>
* </tr>
* <tr>
* <td>作品</td>
* <td>一生懸命作りました</td>
* </tr>
</table>
. . . . .
    
```

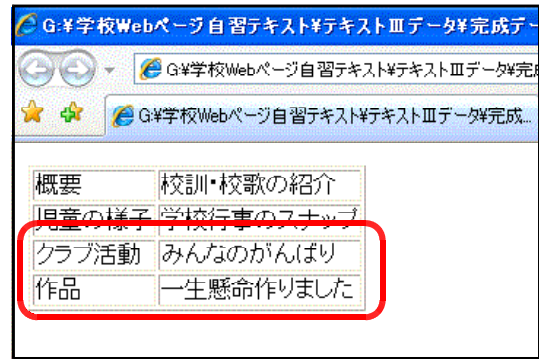
*印は、追加する部分。



シ 表示の確認

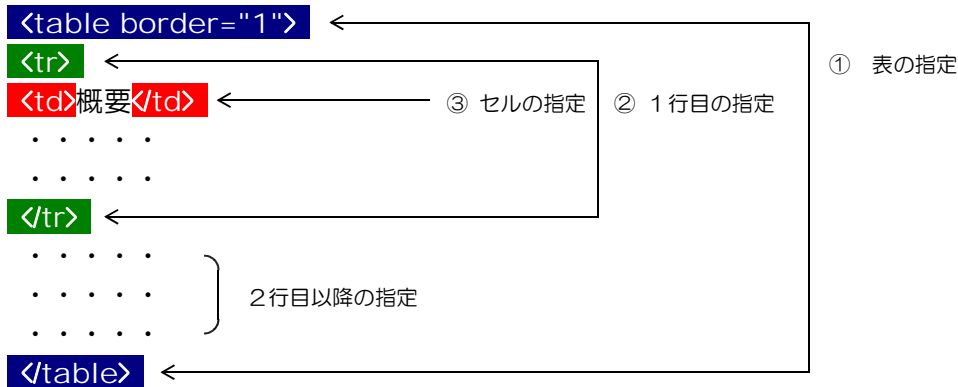
「index.html」ファイルをダブルクリックして、ブラウザから表示させます。3行目と4行目が追加されていることを確認します。

これで、4行2列の表が完成しました。



【テーブル（表）作成のまとめ】

表を作成する際のタグの構造は以下のとおりです。



《テーブル（表）の作成方法》

- ① 開始タグ<table>と終了タグ</table>で、表の開始と終了を指定します。
- ② 行は、開始タグ<tr>と終了タグ</tr>で指定します。
- ③ セルは、開始タグ<td>と終了タグ</td>で指定します。表示する文字列は、<td>と</td>の間に記述します。
- ④ 行を追加する場合は、②と③を繰り返します。

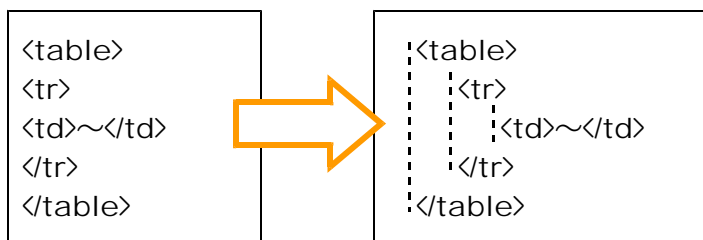
《テーブル（表）作成に必要なタグ》

各タグの詳細については、以下のページを参考にしてください。

- <table>～</table> p.1
- <tr>～</tr> p.2
- <td>～</td> p.2

《テーブル（表）作成のワンポイント》

「半角スペース」キーや「TAB」キーでインデントを付けることによって、表の構造を見やすくすることができます。適宜、インデントを付けることによって、終了タグの付け忘れなど、記述ミスによる、タグの矛盾を防ぐことができます。

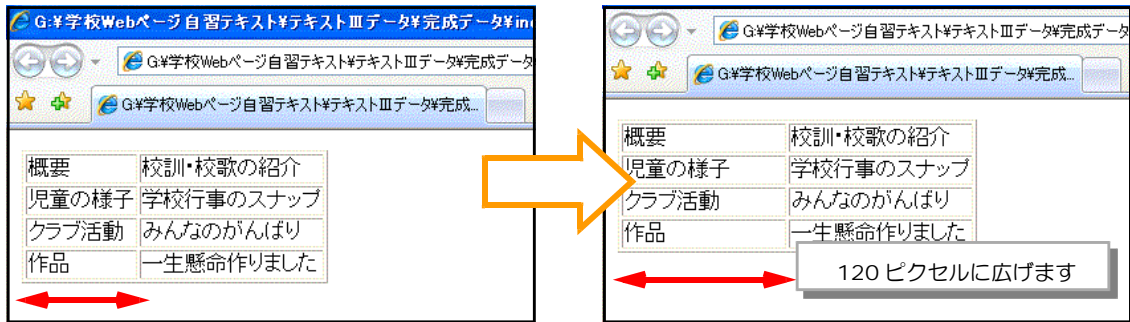


(注)「全角スペース」は、表示文字列と見なされるので、インデントは「半角スペース」か「TAB」で設定します。

(注)「半角スペース」を挿入しても、タグの構造には全く影響しません。

(2) テーブル（表）内のセル幅の調整

テーブル（表）のセル幅は、特に指定しなければセル内に表示されている文字数の多いものに合わせてセル幅が広がります。ここでは、意図的にセル幅を指定してみましよう。



ア 「index.html」 ファイルをメモ帳から開きます。

イ 以下のように<td>タグ内の属性を4カ所追加します。

<pre> <tr> * <td width="120">概要</td> <td>校訓・校歌の紹介</td> </tr> <tr> * <td width="120">児童の様子</td> <td>学校のスナップ</td> </tr> <tr> * <td width="120">クラブ活動</td> <td>みんなのがんばり</td> </tr> <tr> * <td width="120">作品</td> <td>一生懸命作りました</td> </tr> </pre> <p>*印は、追加・変更する部分。</p>	<pre> index.html - メモ帳 ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H) <table border="1"> <tr> <td width="120">概要</td> <td>校訓・校歌の紹介</td> </tr> <tr> <td width="120">児童の様子</td> <td>学校のスナップ</td> </tr> <tr> <td width="120">クラブ活動</td> <td>みんなのがんばり</td> </tr> <tr> <td width="120">作品</td> <td>一生懸命作りました</td> </tr> </table> </body> </html> </pre>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

ウ 上書き保存します。

【属性を覚えよう1】

【書式】 <td width="●">～</td> セルの幅を指定します
 (注) ●印にはセル幅を [ピクセル単位*] または [%単位] で指定します。
 (例1) <td width="120">概要</td> セル幅を 120 ピクセルに指定
 (例2) <td width="20%">概要</td> セル幅をウィンドウ幅の 20%に指定
 * [ピクセル] は、デスクトップ画面を構成する最小単位です。画素またはドットとも言われます。

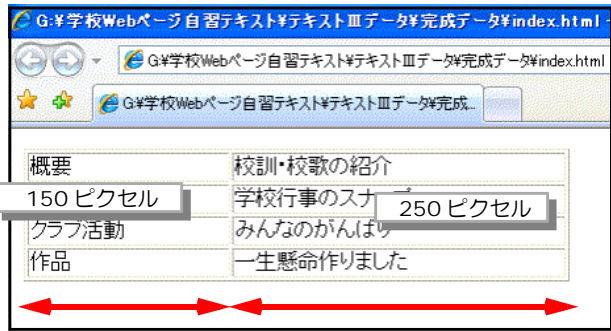
【参考】 <td height="■">～</td> セルの高さを指定します
 (注) ■印にはセルの高さを [ピクセル単位] または [%単位] で指定
 (例1) <td height="120">概要</td> セルの高さを 120 ピクセルに指定
 (例2) <td height="20%">概要</td> セルの高さをウィンドウ高さの 20%に指定

●●演習課題1●●

右図のように表のセル幅をそれぞれ150ピクセル、250ピクセルに指定してみましょう。

※ 解答 → p.20

sample01.html



《セル幅（高さ）のワンポイント》

セル幅（高さ）指定をする場合は、表の構造上、指定するサイズに『矛盾のない』ように指定しましょう。例えば、①・②・③のセルは同列に属しているので、セル幅は同じ数値になるよう指定します。

正しい指定の例	同列	矛盾のある指定の例									
① <td width="80"~>	<table border="1"> <tr><td>①</td><td>4月</td><td>入学式</td></tr> <tr><td>②</td><td>5月</td><td>交通安全講話</td></tr> <tr><td>③</td><td>6月</td><td>運動会</td></tr> </table>	①	4月	入学式	②	5月	交通安全講話	③	6月	運動会	① <td width="50"~>
①		4月	入学式								
②		5月	交通安全講話								
③	6月	運動会									
② <td width="80"~>	② <td width="80"~>										
③ <td width="80"~>	③ <td width="50"~>										

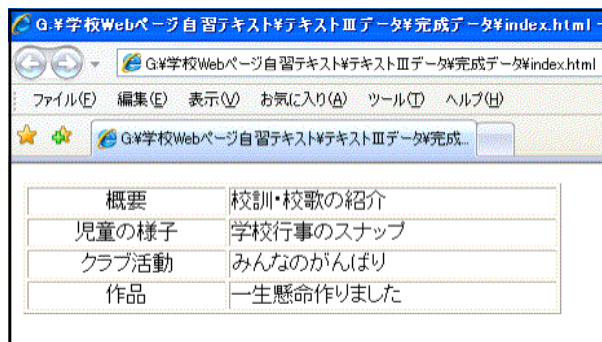
(注) 上図「矛盾のある指定の例」のようにセル幅指定に矛盾がある（異なる数値が指定されている）場合は、最も大きな数値に合わせて、他のセルも表示されます。矛盾があっても、ブラウザは独自に判断して表示しますので、矛盾があることに気づかない場合があります。

表の構造が複雑になると、セル幅（高さ）指定に矛盾がある場合、意図したような表示がされない場合があります。特に、ホームページ・ビルダーで表を作成する場合には、このような現象が起こりやすいです。

症状	[ページ編集] 画面で、セルをドラッグして、サイズ変更した時、意図したサイズに広がらない（縮まらない）場合があります。
原因	上図「矛盾のある指定の例」のように、一つのセルのみ幅（高さ）を変更することで、同列のセル幅指定に矛盾が生じている。
対処	同列セルのセル幅（高さ）の矛盾を修正します。

(3) セル内の文字列の位置調整

セル内の文字列は、特に指定をしなければ水平位置は[左揃え]、垂直位置は[中央]の表示となります。それでは、文字列の水平表示位置を「中央揃え」に設定してみましょう。



ア 「index.html」ファイルをメモ帳から開きます。

イ 以下のように<td>タグ内の属性を4ヶ所追加します。

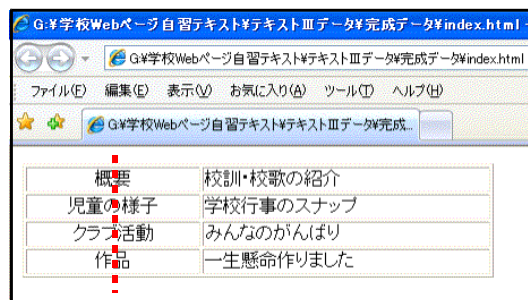
```
.....
<tr>
* <td width="120" align="center">概要</td>
  <td>校訓・校歌の紹介</td>
</tr>
<tr>
* <td width="120" align="center">児童の様子</td>
  <td>学校行事のスナップ</td>
</tr>
<tr>
* <td width="120" align="center">クラブ活動</td>
  <td>みんなのがんばり</td>
</tr>
<tr>
* <td width="120" align="center">作品</td>
  <td>一生懸命作りました</td>
</tr>
.....
```

*印は、追加・変更する部分。

```
index.html - メモ帳
ファイル(E) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
<html>
<head>
</head>
<body>
<table border="1">
<tr>
<td width="150" align="center">概要</td>
<td>校訓・校歌の紹介</td>
</tr>
<tr>
<td width="150" align="center">児童の様子</td>
<td>学校行事のスナップ</td>
</tr>
<tr>
<td width="150" align="center">クラブ活動</td>
<td>みんなのがんばり</td>
</tr>
<tr>
<td width="150" align="center">作品</td>
<td>一生懸命作りました</td>
</tr>
</table>
</body>
</html>
```

ウ 上書き保存します。

エ 「index.html」ファイルをダブルクリックして、ブラウザから表示させます。文字列の水平位置が[中央揃え]になっていることを確認します。



【属性を覚えよう2】

【書式】 `<td align="●">～</td>`

(注) ●印には、「左揃え」「中央揃え」「右揃え」に応じて、次の位置指定ができます。

セル内の文字列の水平位置を指定します

align="left"	左揃え
align="center"	中央揃え
align="right"	右揃え

【参考】 `<td valign="■">～</td>`

(注) ■印には、「上揃え」「中央揃え」「下揃え」に応じて、次の指定ができます。

セル内の文字列の垂直位置を指定します

valign="top"	上揃え
valign="middle"	中央揃え
valign="bottom"	下揃え

【応用】 セル内の文字列は、水平位置 (align) と垂直位置 (valign) を組み合わせることで、任意の位置に揃えて表示することができます。①～⑨のように表示させるためには、<td>タグ内に以下のような属性を指定します。

① 【水平】左 【垂直】上	② 【水平】中 【垂直】上	③ 【水平】右 【垂直】上
④ 【水平】左 【垂直】中	⑤ 【水平】中 【垂直】中	⑥ 【水平】右 【垂直】中
⑦ 【水平】左 【垂直】下	⑧ 【水平】中 【垂直】下	⑨ 【水平】右 【垂直】下

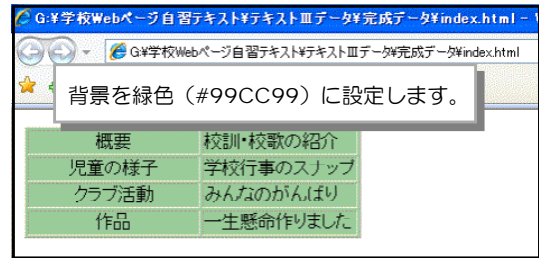
- ① align="left" valign="top"
- ② align="center" valign="top"
- ③ align="right" valign="top"

- ④ align="left" valign="middle"
- ⑤ align="center" valign="middle"
- ⑥ align="right" valign="middle"

- ⑦ align="left" valign="bottom"
- ⑧ align="center" valign="bottom"
- ⑨ align="right" valign="bottom"

(4) テーブル（表）の背景色

テーブル（表）は、背景色を指定することができます。ここでは、右図のように緑色（#99CC99）に設定してみましょう。



ア 「index.html」 ファイルをメモ帳から開きます。

イ 以下のように<table>タグ内に属性を追加します。

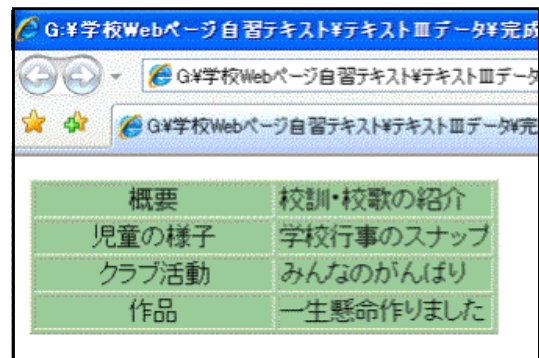
```

. . . . .
<body>
* <table border="1" bgcolor="#99CC99">
<tr>
. . . . . *印は、追加・変更する部分。
    
```



ウ 上書き保存します。

エ 「index.html」 ファイルをダブルクリックして、ブラウザから表示させてみます。背景色が緑色（#99CC99）になっていることを確認します。



【属性を覚えよう3】

[書式] <table bgcolor="●">～</table> テーブル（表）内の背景色を指定します
 (注) ●印には、「色の名前」か「16進数 RGB 形式」で色指定を行います。

(例1) bgcolor="#FFCCFF" (ピンク系)

概要	校訓・校歌の紹介
児童の様子	学校行事のスナップ
クラブ活動	みんなのがんばり
作品	一生懸命作りました

(例2) bgcolor="#CCFFCC" (緑系)

概要	校訓・校歌の紹介
児童の様子	学校行事のスナップ
クラブ活動	みんなのがんばり
作品	一生懸命作りました

(例3) bgcolor="#00CCFF" (青系)

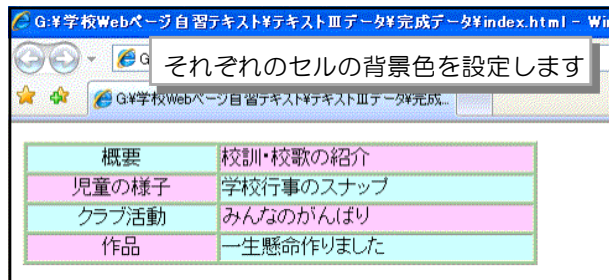
概要	校訓・校歌の紹介
児童の様子	学校行事のスナップ
クラブ活動	みんなのがんばり
作品	一生懸命作りました

(例4) bgcolor="#CCFF00" (黄緑系)

概要	校訓・校歌の紹介
児童の様子	学校行事のスナップ
クラブ活動	みんなのがんばり
作品	一生懸命作りました

(5) セルの背景色

テーブル（表）内のセルにも、独自に背景色を設定することが可能です。ここでは、右図のように水色（#CCFFFF）とピンク色（#FFCCFF）を交互に設定してみましょう。



ア 「index.html」 ファイルをメモ帳から開きます。

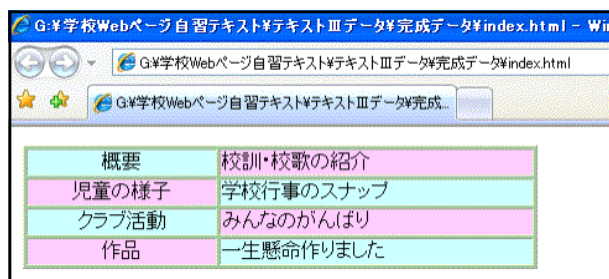
イ 以下のように<td>タグ内の属性を8ヶ所追加します。

```
.....
<table border="1" bgcolor="#99CC99">
<tr>
* <td bgcolor="#CCFFFF" width="120" align="center">概要</td>
* <td bgcolor="#FFCCFF" width="250">校訓・校歌の紹介</td>
</tr>
<tr>
* <td bgcolor="#FFCCFF" width="120" align="center">児童の様子</td>
* <td bgcolor="#CCFFFF" width="250">学校行事のスナップ</td>
</tr>
<tr>
* <td bgcolor="#CCFFFF" width="120" align="center">クラブ活動</td>
* <td bgcolor="#FFCCFF" width="250">みんなのがんばり</td>
</tr>
<tr>
* <td bgcolor="#FFCCFF" width="120" align="center">作品</td>
* <td bgcolor="#CCFFFF" width=250">一生懸命作りました</td>
</tr>
.....
```

*印は、追加・変更する部分。

ウ 上書き保存します。

エ 「index.html」 ファイルをダブルクリックして、ブラウザから表示させてみます。各セルに背景色が設定されていることを確認します。



【属性を覚えよう4】

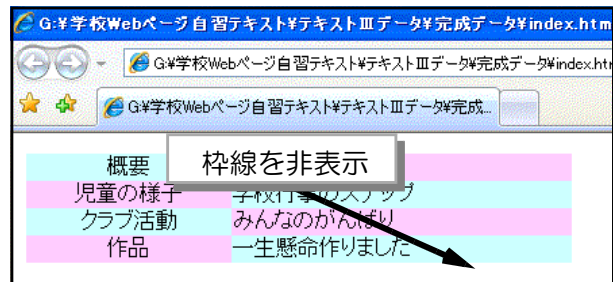
[書式] <td bgcolor="●">～</td> セル内の背景色を指定します
(注) ●印には、「色の名前」か「16進数 RGB 形式」での色指定を行います。

(例1) bgcolor="red" (ピンク系)
色指定 → 赤

(例2) bgcolor="#FF0000"
16進数指定 → 赤

(6) テーブル（表）の枠線

テーブル（表）は、枠線を消すことによって、文字や画像配置用のレイアウト枠として活用することができます。ここでは、先に作成したテーブル（表）について、右図のように枠線を消してみましよう。



ア 「index.html」 ファイルをメモ帳から開きます。

イ 以下のように<table>タグ内に属性を追加・変更します。

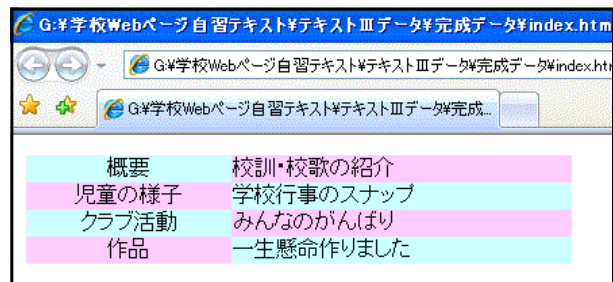
```

*
. . . . .
<table border="0" cellspacing="0" bgcolor="#99CC99">
<tr>
<td bgcolor="#CCFFFF" width="120" align="center">概要</td>
. . . . .
    
```

*印は、追加・変更部分。

ウ 上書き保存します。

エ 「index.html」 ファイルをダブルクリックして、ブラウザから表示させてみます。テーブル（表）の枠線が消えていることを確認します。



【属性を覚えよう5】

[書式] <table cellspacing="●">～</table>

表の内側の枠線の太さを指定します

(注) ●印には、ピクセル単位で数値を指定します。

(例) 枠線を消す場合は、<table border="0" cellspacing="0">

(例1) border="0" cellspacing="0"

概要	校訓・校歌の紹介
児童の様子	学校行事のスナップ
クラブ活動	みんなのがんばり
作品	一生懸命作りました

(例2) border="1" cellspacing="0"

概要	校訓・校歌の紹介
児童の様子	学校行事のスナップ
クラブ活動	みんなのがんばり
作品	一生懸命作りました

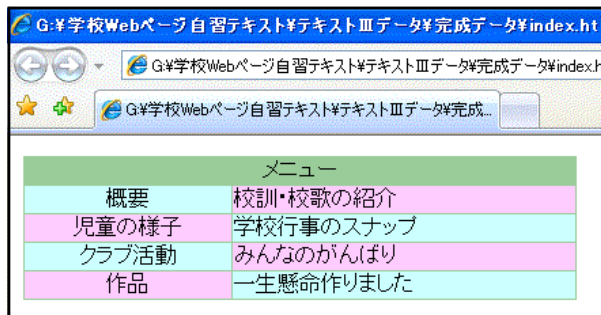
(例3) border="0" cellspacing="1"

概要	校訓・校歌の紹介
児童の様子	学校行事のスナップ
クラブ活動	みんなのがんばり
作品	一生懸命作りました

(注) 同一のタグ内に複数の属性を記述する場合は、「半角スペース」を挿入して、次の属性を記述します。

(7) セルの結合

テーブル（表）は、縦横の格子状に区切られた構造をしています。隣り合ったセルを結合して、あたかも一つのセルとして活用することもレイアウトのひとつの方法です。ここでは、右図のように「メニュー」の文字列を表示するセルを作成してみましょう。



メニュー	
概要	校訓・校歌の紹介
児童の様子	学校行事のスナップ
クラブ活動	みんなのがんばり
作品	一生懸命作りました

ア 「index.html」 ファイルをメモ帳から開きます。

イ 以下のようにタグを追加します。

```
.....
<table border="0" cellspacing="0" bgcolor="#99CC99">
* <tr>
* <td colspan="2" align="center">メニュー</td>
* </tr>
<tr>
<td bgcolor="#CCFFFF" width="120" align="center">概要</td>
<td bgcolor="#FFCCFF" width="250">校訓・校歌の紹介</td>
</tr>
.....
```

*印は、追加する部分。

ウ 上書き保存します。

エ 「index.html」 ファイルをダブルクリックして、ブラウザから表示させてみます。「メニュー」の文字列が表の一番上に表示され、一つにセルが結合されていることを確認します。

【属性を覚えよう6】

【書式】 <td colspan="●">~</td> セルを行（横）方向に結合します

（注）●印には、結合するセルの個数を指定します。

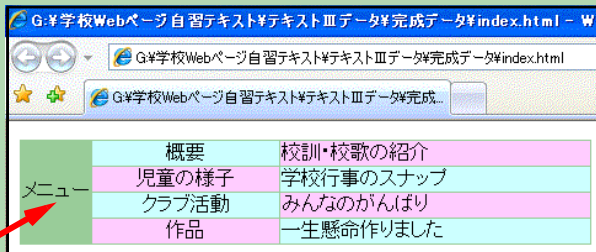
（例）行（横）方向にセルを3つ結合する場合 <td colspan="3">

【参考】 セルを列（縦）方向に結合する場合

（例）<td rowspan="4">

セルを列（縦）方向に4つ結合します。

縦に結合



メニュー	概要	校訓・校歌の紹介
	児童の様子	学校行事のスナップ
	クラブ活動	みんなのがんばり
	作品	一生懸命作りました

```
.....
<table border="0" cellspacing="0" bgcolor="#99CC99">
<tr>
<td rowspan="4">メニュー</td>
.....
```

●●演習課題2●●

テーブル（表）の結合を利用して、右図のようなレイアウトでページを作成してみましょう。なお、中央の画像ファイル名を「school.jpg」とし、枠線を表示させます。

sample02.html

ファイル名：school.jpg

※ 解答 → p.20



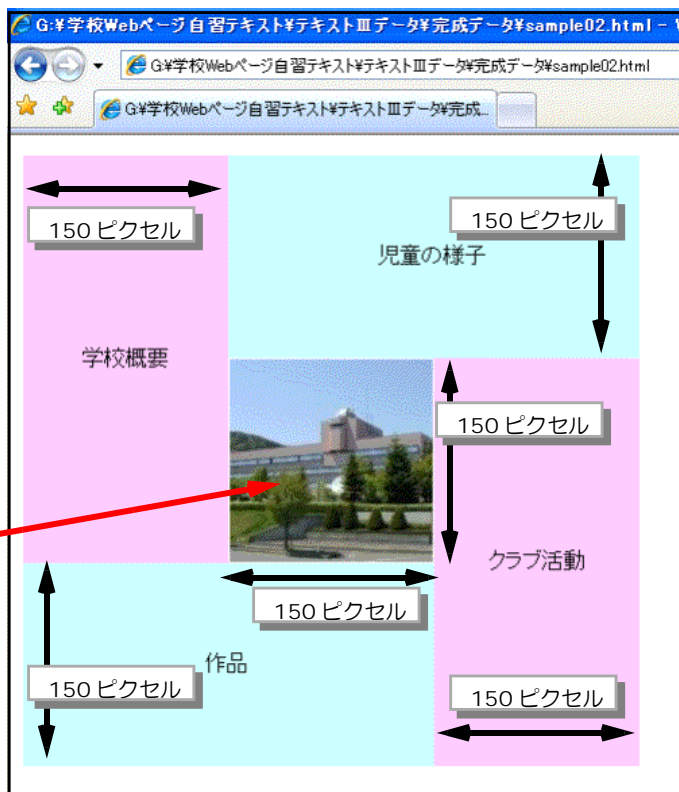
●●演習課題3●●

テーブル（表）の結合を利用して、右図のようなレイアウトでページを作成してみましょう。なお、中央の画像ファイル名を「center.jpg」とし、枠線を非表示にします。

sample03.html

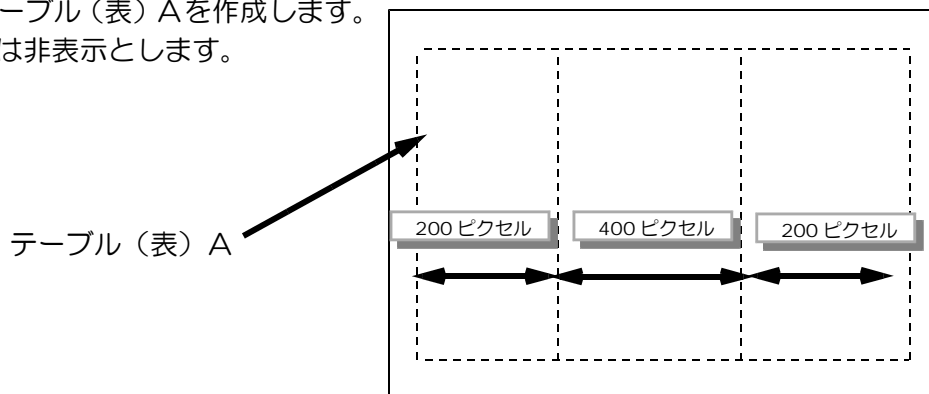
ファイル名：center.jpg

※ 解答 → p.21

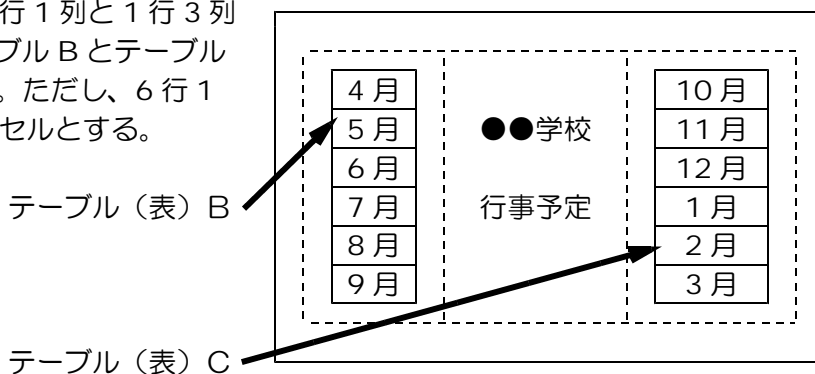


タグ利用の特徴として、「HTML の基礎 I」テキストでも解説した『入れ子構造』があげられます。一つの表のセルの内部にさらに別の表を挿入するという手法をとることでページデザインすることができます。以下の手順にしたがって、ページを作成してみましょう。

- ① 1行3列のテーブル(表)Aを作成します。
ただし、枠線は非表示とします。



- ② テーブル(表)Aの1行1列と1行3列目のセルに、さらにテーブルBとテーブルCをそれぞれ挿入します。ただし、6行1列、枠線の太さは1ピクセルとする。



- ③ 表のセルにそれぞれ背景色を設定して完成です。

※ 解答 → p.21



【独り言】

- ・デスクトップの表示サイズ(解像度)は、お使いのコンピュータやディスプレイによって異なりますが、画面スクロールをしなくとも全体の表示ができるようにページデザインすることも、ページを見る人への配慮になります。
- ・<table>タグを駆使してページデザインを行うと、非常に多くのタグを利用することになり、膨大な行数となります。前述(P4)のように、適宜、インデントを付けて分かりやすい表示にしましょう。
- ・これまでの手法によって、ディスプレイ画面の最小単位である『ピクセル』をもとに、表の高さや幅を意図的に設定することができるようになりました。『1ピクセルにこだわり』を持ってページ作成をしてみてもいかがでしょうか？

2 フォルダの整理

作成した Web ページの数が多くなってきたり、画像ファイル等の素材が増えてくると、当然、全ファイル数が増えてきます。「これは何の画像だったかな？」など自分で作成したものであっても過去のは忘れがちです。サイトの全体の構造を把握するのに時間がかかってしまい、更新作業が大変になります。

そこで、この問題点を解決するために、フォルダによってファイルを整理する方法を取り上げてみます。

(1) フォルダによるファイルの分別

【方法1】

ファイルの種類ごとにフォルダに整理する。

(例)「画像ファイルはすべて「img」フォルダに入れる」



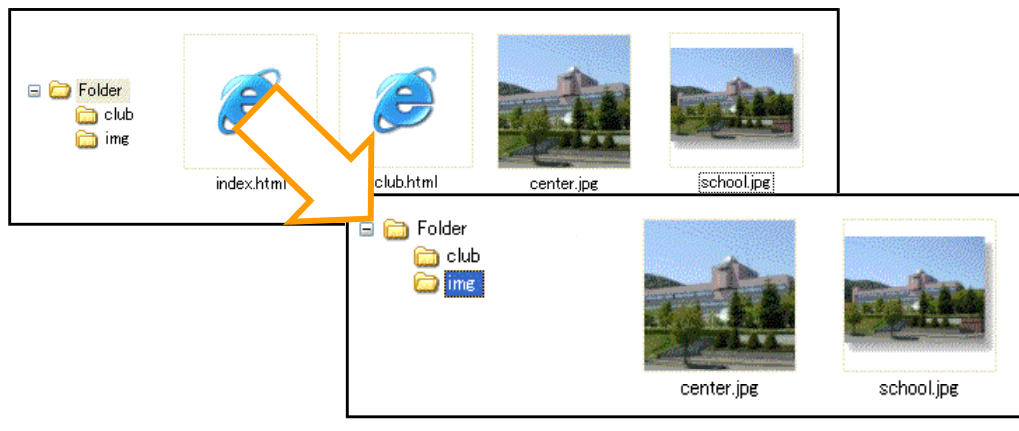
【方法2】

ページの内容ごとにフォルダに整理する。

(例)「クラブ関連のファイルは「club」フォルダに入れる」



(※)【方法1】と【方法2】を併用することによって、HTML ファイルと画像ファイルがそれぞれのフォルダに整理できます。



フォルダを用いてファイルを整理するためには、リンク設定や画像ファイルの参照について、しっかりと理解しておく必要がありますので、要点をまとめておきましょう。

(2) ファイルのリンク先や画像参照の指定方法について

ファイルのリンク先や画像を指定する場合は、指定した HTML ファイルや画像ファイルの保存先の URL を正確に指定しなければなりません。URL の指定方法には、『絶対パス』や『相対パス』指定があります。

(3) 絶対パスについて

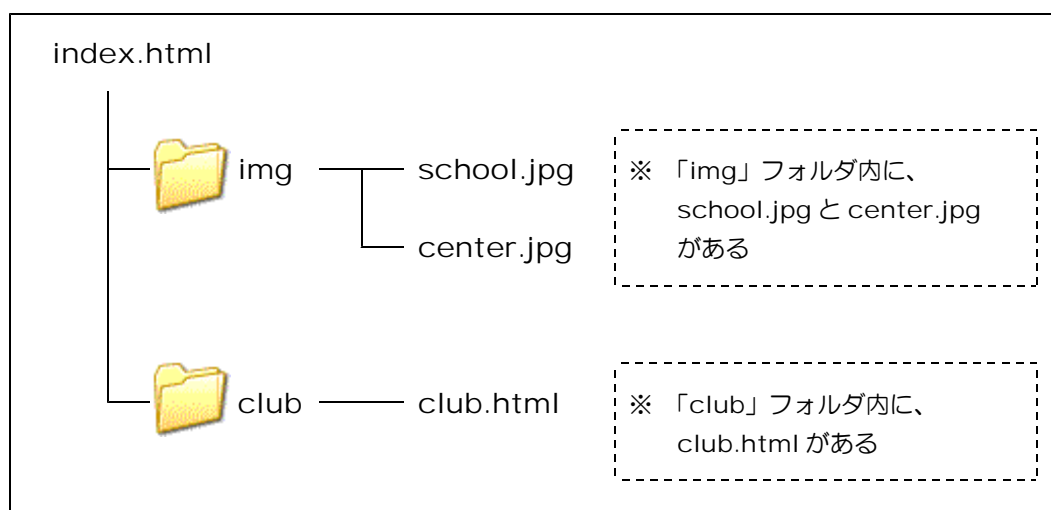
「絶対パス」は、リンク先の HTML ファイルや画像ファイルの保存先を「http://～」で指定する方法です。リンク集の作成などに用いるのが一般的です。

(例) index.html から「総合教育センター Web ページ」へリンクを設定する場合
岩手県立総合教育センター

(4) 相対パスについて

「相対パス」は、基点になる HTML ファイルから見て、相対的なファイルの保存先を指定する方法です。同じサイト内で現在のファイルを基点として、上下の階層のフォルダ（ディレクトリ）を表すことによってファイルサイズ的位置を設定します。同じサイト内でファイルを指定する場合には、「相対パス」で指定するのが一般的です。

(例) 以下の構成のサイトにおいて index.html から club.html にリンクを設定する場合
クラブ活動



(5) 相対パスの指定方法について

現在のファイルより1つ上の階層のフォルダにあるファイルを指定する場合は、現在のファイル名の前に「../」（半角英数文字）を付けて指定します。

(例) club.html から index.html にリンクを設定する場合
TOP ページへ

現在のファイルより1つ上の階層の別のフォルダにあるファイルを指定する場合は、現在のファイル名の前に「../（フォルダ名）/」（半角英数文字）を付けて指定します。

(例) club.html 上に「img」フォルダ内の画像「school.jpg」を表示する場合

●●演習課題5●●

前ページのフォルダ構成のサイトで以下の設定をする場合、参照設定はどのようになるでしょうか？

(a) index.html 上に「img」フォルダ内の画像「school.jpg」を表示する場合

```

```

(b) club.html 上に「img」フォルダ内の画像「center.jpg」を表示する場合

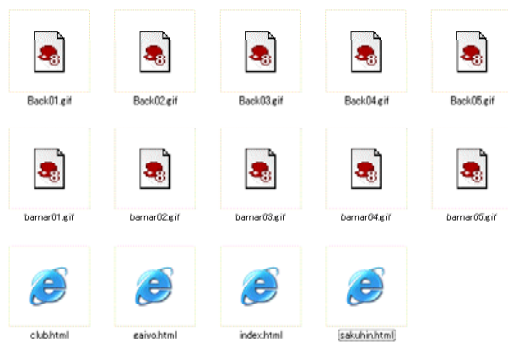
```

```

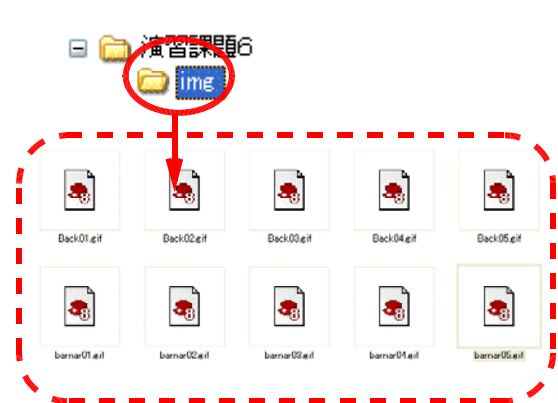
●●演習課題6●●

「演習課題6」フォルダ内に「img」フォルダを新規作成して、画像ファイルをすべて移動させましょう。さらに、各ページの画像ファイルの参照を修正してみましょ。

(修正前)



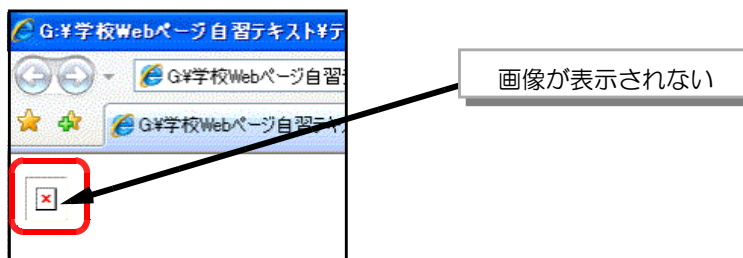
(修正後)



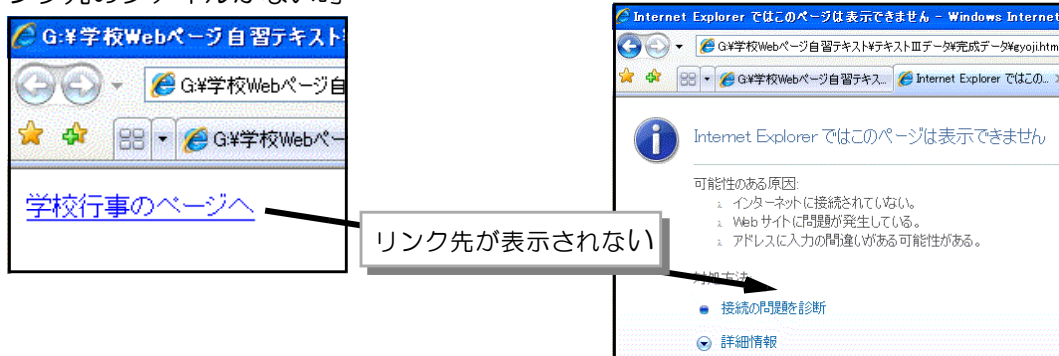
(6) エラー表示について

ファイルのリンク先や画像ファイルの参照先が正しく設定されていないと、次のような現象が起こります。

●画像ファイルの参照先にファイルがない時



●リンク先のファイルがない時



(*) 上記のように表示された場合は、「ファイル名」・「パス（絶対パス・相対パス）」が正しいかを調べてみましょう。

【注意】


1. 「Windows」及び「WindowsXP」は株式会社マイクロソフトの著作物であり、「Windows」及び「WindowsXP」にかかる著作権その他の権利は、株式会社マイクロソフト及び各権利者に帰属します。
2. 「Windows」及び「WindowsXP」は、株式会社マイクロソフトの登録商標です。
3. テキストの中の各ソフトウェアはそれぞれ権利者に帰属します。
4. 各ソフトウェア名は、それぞれのソフトウェア会社の登録商標または商標です。
5. このテキストは、岩手県立総合教育センター情報教育室で作成したものであり、ここに掲載されている内容について各ソフトウェア会社は関与しておりません。
6. このテキストに関する質問等は、岩手県立総合教育センター情報教育室まで問い合わせください。
(e-mail : joho@center.iwate-ed.jp)

【参考文献】

- 標準 HTML, CSS & JavaScript 辞典 著/プロジェクトA 発行/(株)インプレス
HTML / JavaScript / CSS ホームページ裏ワザ大辞典 著/佐藤和人 発行/(株)インプレス
30 時間でマスター ホームページデザイン 著/吉田喜彦・影山明俊・仲久保公子 発行/(株)実教出版

【HTML の基礎Ⅲ まとめ】

■画像



■テーブル（表）<table>～</table>

■セル幅 <td width="●">

■セルの結合 <td colspan="●">

■セルの背景色設定 <td bgcolor="●">～</td>

【チェックリスト】

項目	はい	いいえ
■ 1 テーブル（表）を挿入することができる。 <table>～</table>		
■ 2 任意の行を挿入することができる。 <tr>～</tr>		
■ 3 任意のセルを挿入することができる。 <td>～</td>		
■ 4 テーブル（セル）に背景色を設定をすることができる。 <table bgcolor="●"> or <td bgcolor="●">		
■ 5 セルの幅（高さ）を変更することができる。 （幅）width="●" （高さ）height="●"		
■ 6 セル内の任意の位置に文字列を配置することができる。 （水平位置）align="●" （垂直位置）valign="■"		
■ 7 任意のセルを結合することができる。 （水平方向）colspan="●" （垂直方向）rowspan="■"		
■ 8 フォルダの階層に合わせてリンク設定をすることができる。 ～		

演習課題1 ソースコード

```
<html>
<head>
<title>演習課題1</title>
</head>
<body>
<table border="1">
<tr>
<td width="120">概要</td>
<td width="250">校訓・校歌の紹介</td>
</tr>
<tr>
<td width="120">児童の様子</td>
<td width="250">学校行事のスナップ</td>
</tr>
<tr>
<td width="120">クラブ活動</td>
<td width="250">みんなのがんばり</td>
</tr>
<tr>
<td width="120">作品</td>
<td width="250">一生懸命取り組みました</td>
</tr>
</table>
</body>
</html>
```

演習課題2 ソースコード

```
<html>
<head>
<title>演習課題2</title>
</head>
<body>
<table border="1" cellspacing="0">
<tr>
<td colspan="2" align="center"></td>
</tr>
<tr>
<td colspan="2" align="center">メニュー</td>
</tr>
<tr>
<td bgcolor="#ccffff" width="120" align="center">概要</td>
<td bgcolor="#ffccff" width="250">校訓・校歌の紹介</td>
</tr>
<tr>
<td bgcolor="#ffccff" width="120" align="center">児童の様子</td>
<td bgcolor="#ccffff" width="250">学校行事のスナップ</td>
</tr>
```

```

<tr>
<td bgcolor="#ccffff" width="120" align="center">クラブ活動</td>
<td bgcolor="#ffccff" width="250">みんなのがんばり</td>
</tr>
<tr>
<td bgcolor="#ffccff" width="120" align="center">作品</td>
<td bgcolor="#ccffff" width="250">一生懸命つくりました</td>
</tr>
</table>
</body>

```

演習課題3 ソースコード

```

<html>
<head>
<title>演習課題3</title>
</head>
<body>
<table border="0" cellspacing="0">
<tr>
<td bgcolor="#ccffff" rowspan="2" width="150" height="300" align="center">学校概要</td>
<td bgcolor="#ffccff" colspan="2" width="300" height="150" align="center">児童の様子</td>
</tr>
<tr>
<td width="150" height="150"></td>
<td bgcolor="#ccffff" rowspan="2" width="150" height="300" align="center">クラブ活動</td>
</tr>
<tr>
<td bgcolor="#ffccff" colspan="2" width="300" height="150" align="center">作品</td>
</tr>
</table>
</body>
</html>

```

演習課題4 ソースコード

```

<html>
<head>
<title>演習課題4</title>
</head>
<body>
<table border="0">
<tr>
<td width="200" height="400">
<table border="1">
<tr>
<td width="200" height="60" bgcolor="#ccffff">4月</td>

```

```

</tr>
<tr>
  <td width="200" height="60" bgcolor="#ffccff">5月</td>
</tr>
<tr>
  <td width="200" height="60" bgcolor="#ccffff">6月</td>
</tr>
<tr>
  <td width="200" height="60" bgcolor="#ffccff">7月</td>
</tr>
<tr>
  <td width="200" height="60" bgcolor="ccffff">8月</td>
</tr>
<tr>
  <td width="200" height="60" bgcolor="#ffccff">9月</td>
</tr>
</table>
</td>
<td width="400" height="400">
<p align="center">●●学校</p>
<p align="center">行事予定</p>
</td>
<td width="200" height="400">
  <table border="1">
    <tr>
      <td width="200" height="60" bgcolor="#ccffff">1 0月</td>
    </tr>
    <tr>
      <td width="200" height="60" bgcolor="#ffccff">1 1月</td>
    </tr>
    <tr>
      <td width="200" height="60" bgcolor="#ccffff">1 2月</td>
    </tr>
    <tr>
      <td width="200" height="60" bgcolor="#ffccff">1 月</td>
    </tr>
    <tr>
      <td width="200" height="60" bgcolor="#ccffff">2月</td>
    </tr>
    <tr>
      <td width="200" height="60" bgcolor="#ffccff">3月</td>
    </tr>
  </table>
</td>
</tr>
</table>
</body>
</html>

```